

## 添付図面等の作成上の注意点

- 1 特定施設等の構造図（図－1参照）
  - ・特定施設等の構造、形状、寸法等を記載すること。
  - ・特定施設等の構造等がわかれば、カタログ等でもよい。
- 2 特定施設等配置図（図－2、図－2－2参照）
  - ・特定施設等の配置がわかるように、配置図に特定施設等の番号を記載すること。
  - ・有害物質等を使用している事業場は、配管、排水溝、防液堤、貯蔵指定施設等の飛散、流出及び浸透防止措置に関する状況を図面等に記載すること。
- 3 操業の系統図（図－3参照）
  - ・特定施設等を使用する工程における原料から製品までの操業の系統を記載すること。
  - ・旅館業、飲食店等のサービス業については添付不要。
- 4 汚水処理施設の構造図（図－4参照）
  - ・汚水処理施設の構造、形状、寸法等を記載すること。
  - ・汚水処理施設の構造等がわかれば、カタログ等でもよい。
- 5 汚水処理の系統図（図－5参照）
  - ・汚水処理の系統をフローシート形式にして記載すること。
- 6 汚水の集水及び導水の方法、排出水の排出方法に関する図面（図－6参照）  
次の事項が記載されていること。
  - ・事業場の敷地全体（敷地境界が明確なもの）
  - ・汚水処理施設の設置場所
  - ・汚水等の集水及び汚水処理施設までの導水経路
  - ・汚水処理施設から排水口までの経路
  - ・排水口の位置（排水口の名称を記載すること）
- 7 工場案内図  
住宅地図等により事業場の位置を明確にすること。
- 8 汚水処理施設の設計計算書
  - ・設計条件（原水の水量及び水質、処理水の水量及び水質）を明確にすること。
  - ・汚水処理施設における各工程の処理能力算定根拠を示すこと。

### \*各図面共通の留意事項

- ・添付図面は次により色付けを行うこと。  
特定施設等：黄色      汚水処理施設：緑色      敷地境界：茶色  
用水：青色      汚水：赤色      処理水：青色      雨水：青色
- ・添付図面はできる限り日本工業規格A4とすること。

図-1 特定施設の構造図

染色施設（施設番号①）

プリントテーブル長 A	B	C	プリント布巾 U	V	W	X
14000 mm	19750	28250	1220 mm	2350	3355	1800
16000	21750	30250	1520	2650	3655	2100
18000	23750	32250	1830	2950	3955	2400
20000	25750	34250	2280	3400	4405	2850
24000	29750	38250	2740	3850	4855	3300
28000	33750	42250				
32000	37750	46650				
36000	41750	50250				
40000	45750	54250				

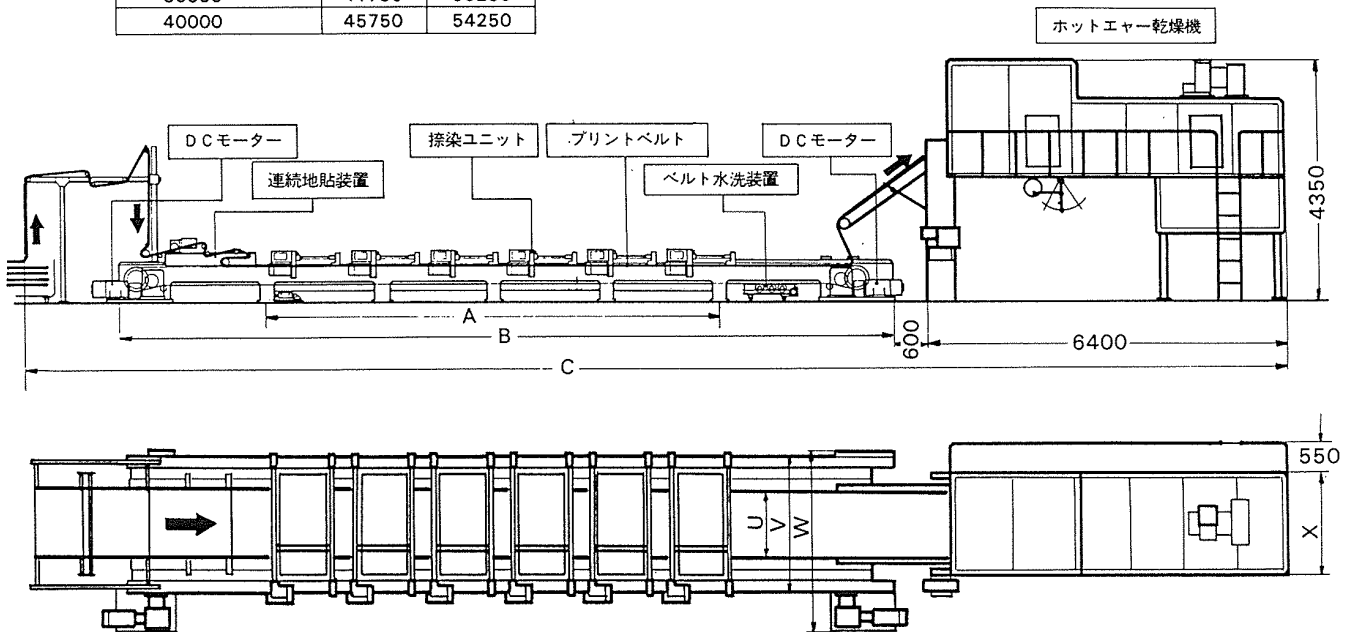


図-2 特定施設及び汚水処理施設の配置図

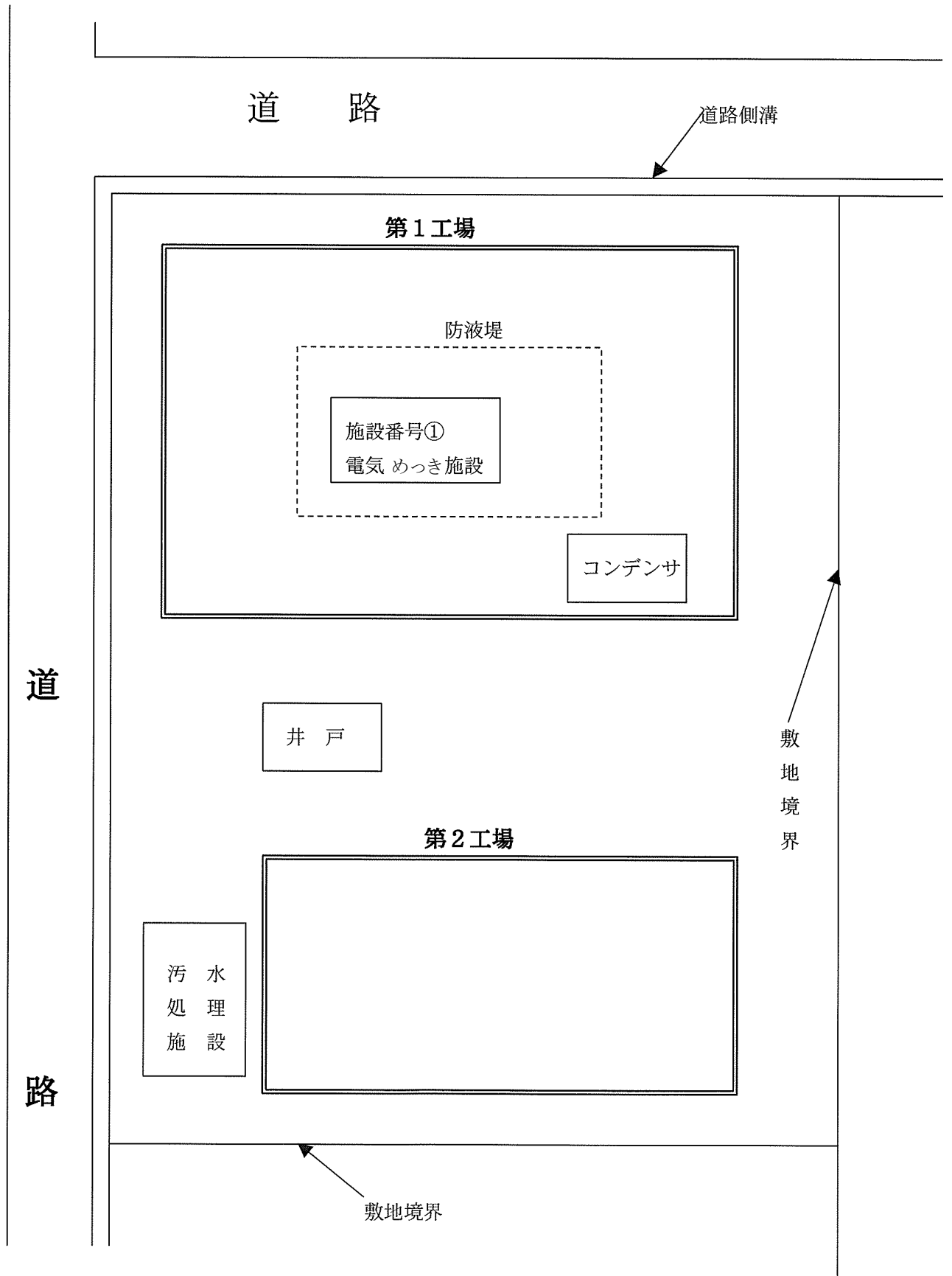


図-2-2 配置図（実際は平面図にできるかぎり正確に記載する）

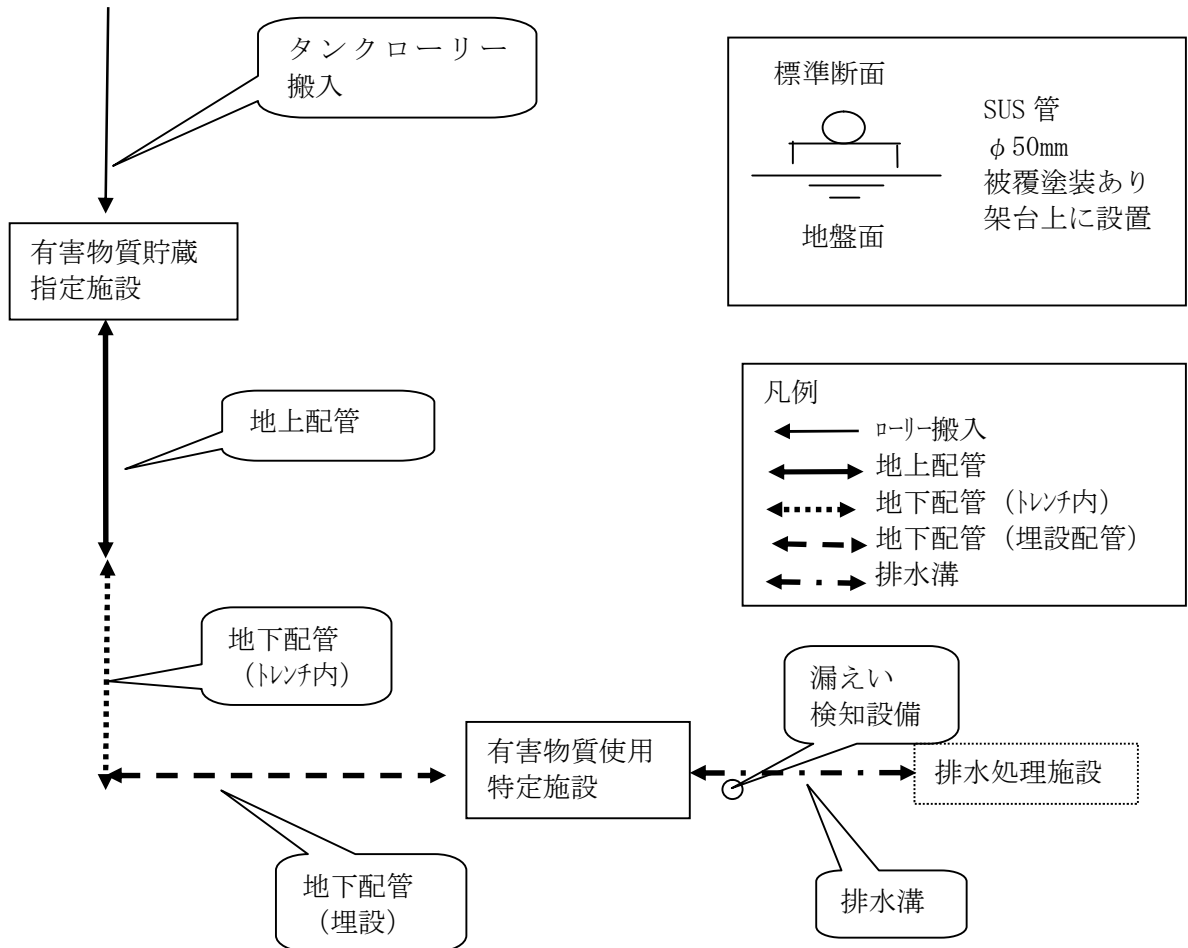


図-3 操業の系統図

(綿織物の染色加工工程)

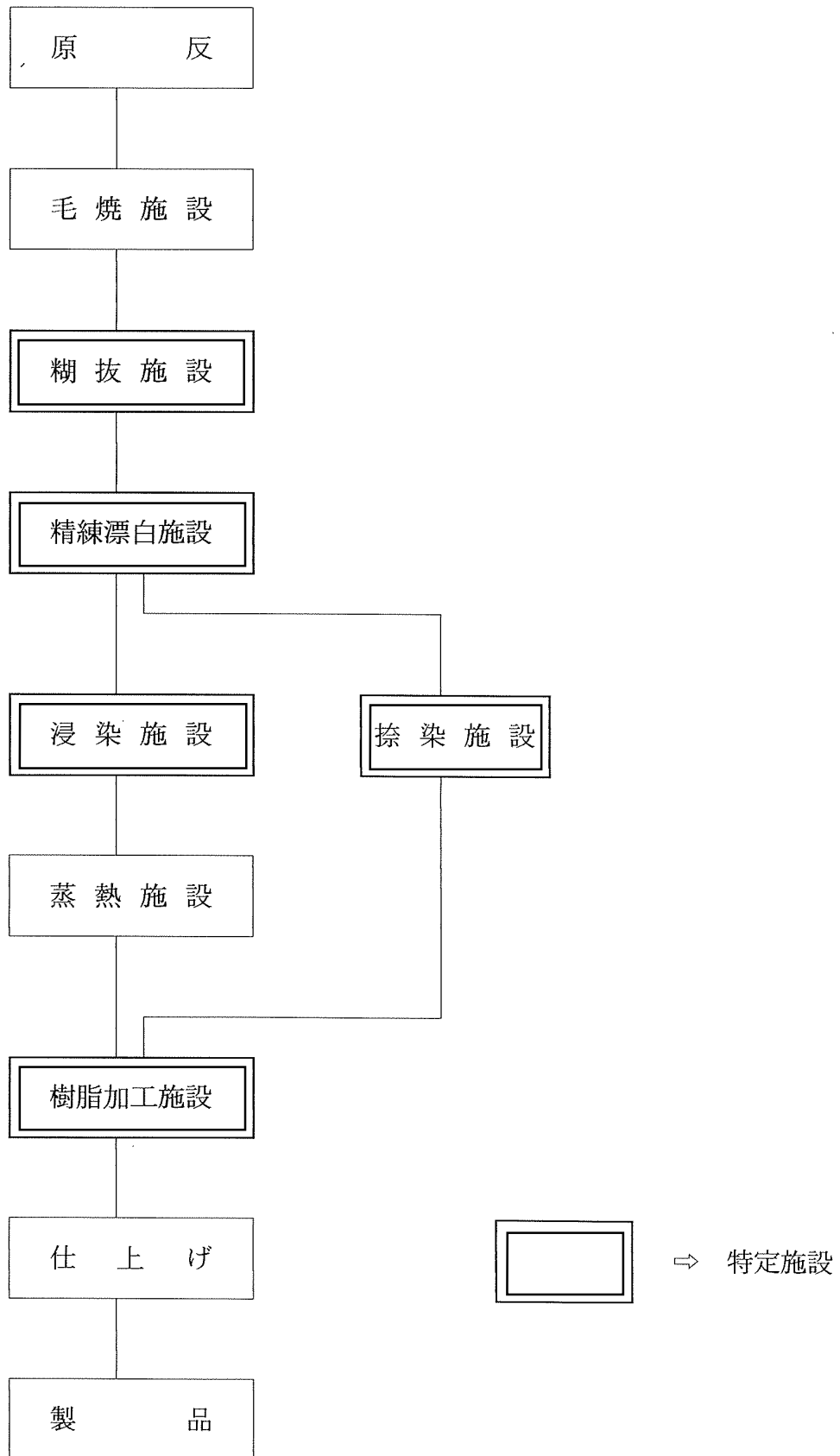


図-4 特定施設の構造図

(合併処理浄化槽)

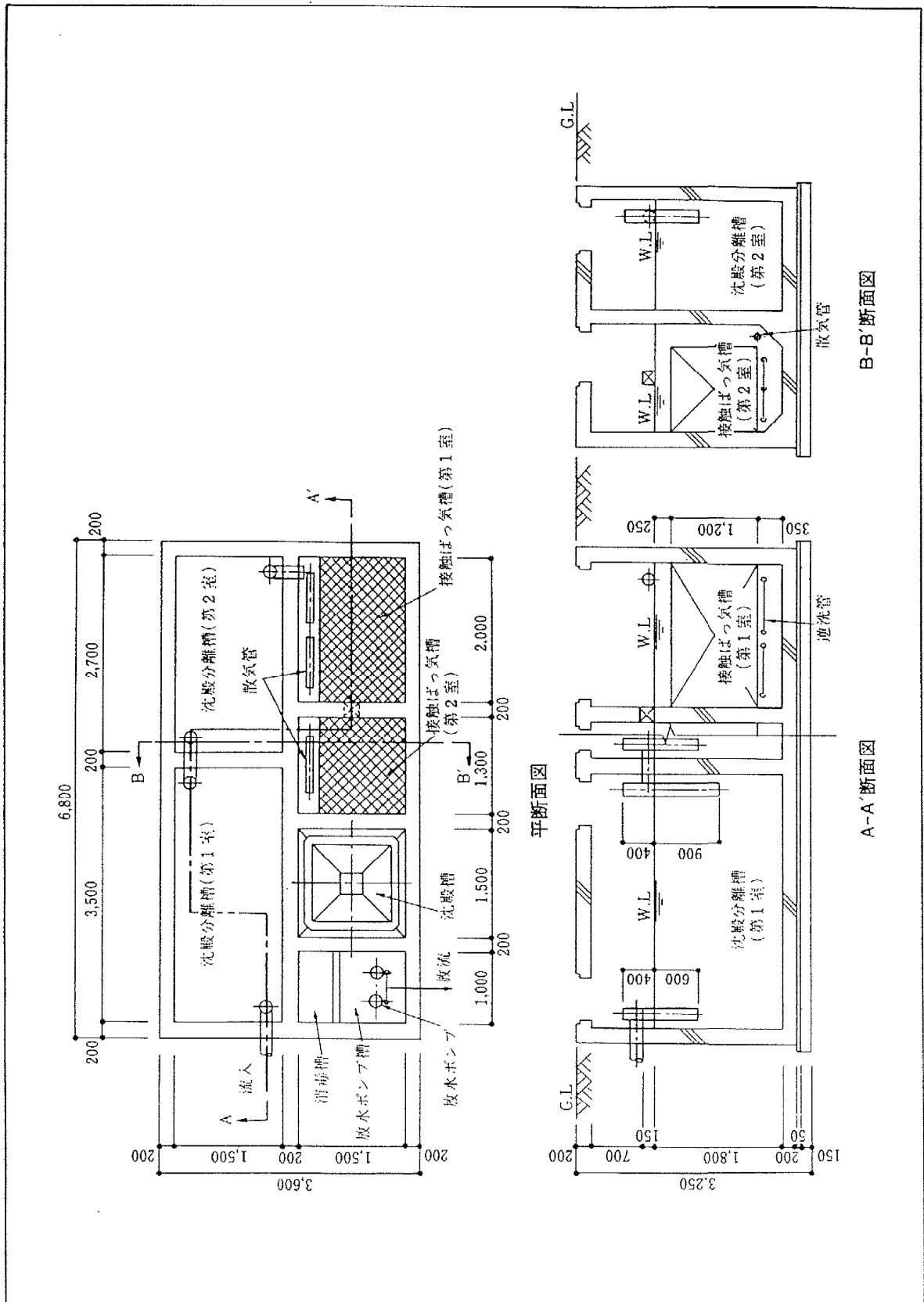
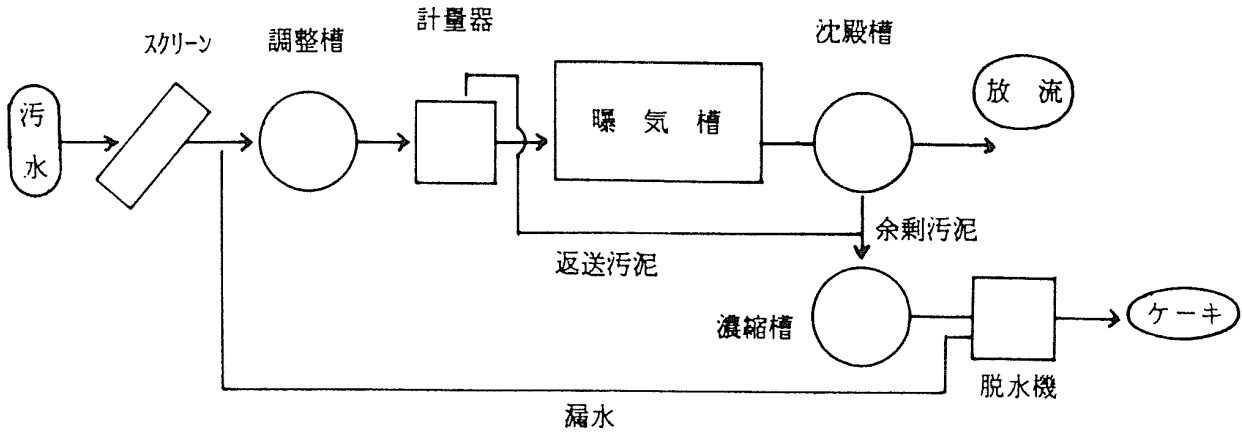


図-5 汚水処理施設の系統図

(活性汚泥法)



(嫌気性生物処理法)

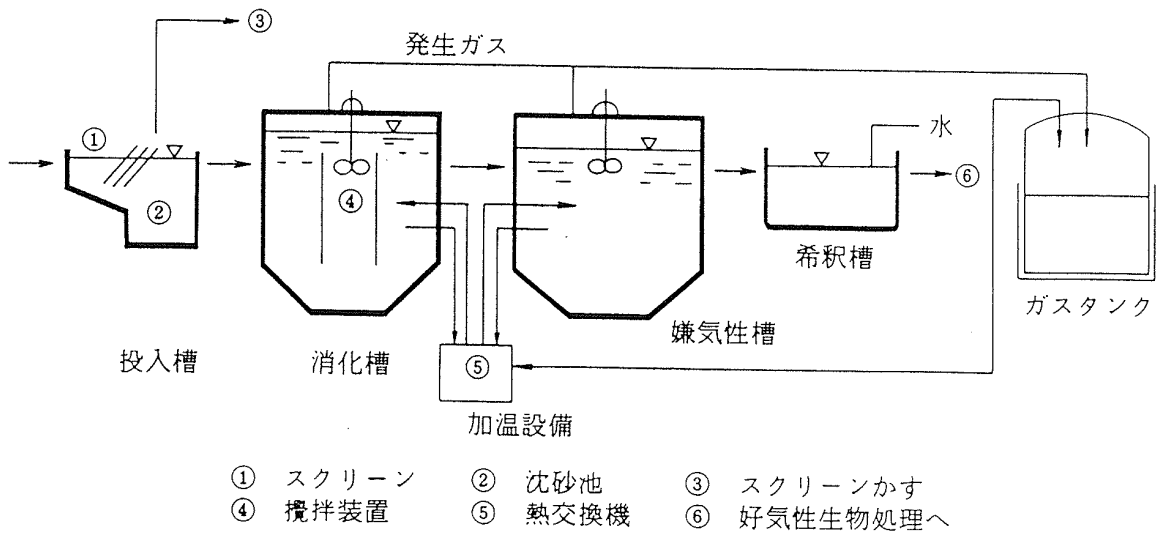


図-6 汚水の集水及び導水の方法、排出水の排出方法に関する図面

